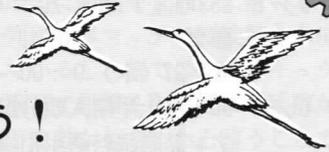




ENJOY ROTARY!



ロータリーを楽しもう!

会長 高橋良士 幹事 佐々木 詰彦 クラブ奉仕 佐藤 衛 職業奉仕 忠鉢 徹 社会奉仕 斎藤 昭 国際奉仕 塚原初男 青少年奉仕 加藤 賢

出席報告:会員 89名 出席 62名 出席率 71.43% 前回出席率 62.34% 修正出席数 70名 確定出席率 83.12%

会長報告

高橋良士君

梅雨前線の訪れとなりまして大変蒸し暑い日が続いておりますが、私共のロータリー年度もいよいよ終盤を迎えることになりました。

6月3日の日曜日には鶴岡クラブがスポンサーとなって創設されました、温海クラブ創立20周年記念式典へ会員と共に出席いたしました。御一緒致しました釣愛好の会員にとっては無情にも絶好の釣り日和であったようですが、会場の萬国屋には、地区はもとより県外からもロータリアンが参加し、250名に及ぶ盛大なパーティーとなりました。式典後、450年来伝承されたという山戸能を觀賞し、懇親会ではロータリアンの親睦と友情を一層深めて参りました。本年度はとにかく創立式典の多かった年度でありましたが、一昨日は酒田スワンRCの認証状伝達式に日曜にもかかわらず御出席いただいた会員に厚く御礼申し上げる次第であります。

本日は午後4時より本年度最終の新旧合同のクラブ協議会を開催致しますので新旧各委員長の皆様方には活動計画書、活動報告書御持参の上、御出席いただきたいと存じます。御都合で欠席され

る委員長は代理の出席を、又はレポートを御提出いただきたいと存じます。

次に6月19日、次回の例会日に午前11時30分より臨時理事会を開催致しますので理事の皆様方にはお忘れなく御出席いただきたいと存じます。

協議事項は本年度クラブ会計収支決算についてでございます。

幹事報告

佐々木 詰彦 君

◎ 来信・通知

- ① 6/5 退会届け 玉城 俊一 君
- ② 6/6 国体実行委員会総会会議資料の送付  
国体実行委員会
- ③ 6/6 休会届け 斎藤 寿一 君
- ④ 6/7 ライラお礼状 長谷川 光勇 君
- ⑤ 6/7 クラブ事務担当者研修(郡山)  
ガバナーノミニ事務所  
7/7(土)~8(日)  
登録料 ¥10,000
- ⑥ 6/7 20年のあゆみ(冊子)市教育委員会
- ⑦ 6/8 創立20周年記念式典参加に対する  
お礼状 温海RC

ENJOY LIFE

阿部頌二の歌碑

小 関 正 洋

先日、思いがけなく湯の浜温泉の亀屋ホテルに泊まる機会に恵まれた。

期待していた日本海に沈む夕陽はあいにくの空で観れなかった。翌朝早起きしてホテルの前に建つ阿部頌二を偲ぶ歌碑を訪ねた。「いんどねしや独立万才と血書して玉と砕ける日本男よ」の歌が刻まれている。

阿部頌二は旅館亀屋の二男で、インドネシアに渡り、原住民にインドネシア独立の理念を教育す、敗戦によりスマラン市内の刑務所に収容されたがそこを襲った暴徒に撃たれて死す。享年27。刑務

所に書かれた血の遺書は、当時のスカルノ大統領の心を動かし、抑留されていた6万を超える日本人の無事本国帰還につながったと言う。

私の父は大正10年蘭領ジャワ島へ渡り、雑貨商を営み、戦時に軍属となり、戦後10ヶ月抑留された後、昭和21年6月リュックサック1つで引揚げてきた。昭和16年に母と姉と先に引揚げていた私は小2であった。

その時の父の真黒に日焼けした元気な顔と家の中の喜びの様子を今も鮮明に覚えている。その父も今はいない。私の年齢は引揚げ当時の父の年齢をはるかに越えた。

そば降る雨のなか、しばし感無量の思いで歌碑の前にたたずんだ次第です。

エンジョイライフ

- ⑧ 6/8 253地区 I.A.C.北ブロック交換研  
修会  
6/27(水) 9:00~温海高校
- ⑨ 6/8 90年度上半期人頭分担金・ロータリ  
アン誌購読料適用相場  
分担金 14\$50£  
ロータリアン誌 5\$  
換算レート 1\$→155円  
RI日本支局
- ⑩ 6/8 会員証印刷案内  
10枚で¥120
- ⑪ 6/9 内川清掃奉仕作業説明会  
6/20(水) AM10:30~市6F  
内川清掃は、7/1(日)実施  
鶴岡市役所  
東北電力
- ⑫ 6/9 電力情報

- ・会報到着  
東京RC 酒田東RC
- ◎ 例会変更  
余目RC 6/20(水) 20周年記念式典反省会  
会場 余目平安閣  
点鐘 19:00~  
登録料 ¥5,000  
7/6(金) 前交換学生来町歓迎会  
会場 センチュリープラザ和心  
点鐘 19:00~  
登録料 ¥3,000
- 立川RC 6/14(木) 創立記念例会のため  
場所 庄内ドライブイン  
点鐘 18:30  
登録料 ¥5,000

## 新会員スピーチ

# おいしい米あれこれ

加藤恒介君



おとし迄、庄内経済連に勤務していましたが、おいしい米についてお話してみたいと思います。

前はおいしいとかおいしくないの判断は、食べた人の主観で決まるのが主流でしたが、最近では食味を測定する機械が出現して、化学的に結果が出るようになりました。庄内にも、庄内経済連で購入して、山形県県立農業試験場庄内支場に寄贈した機械がありますが、この機械でも、ササニシキ、コシヒカリという品種はやはりおいしいと言うデータが出ているそうです。細部は忘れましたが、例えば窒素分が低いこととか、ねばりが多いこととか、様々の要素の構成比によって判定する仕組みの様です。隣の県の秋田小町という米は宣伝のうまさ、ネーミングの良さが評判の良い原因で、化学的にはそう良い結果は出なかったと記憶しています。

おいしい米と言われる要因の中に、流通面では味の良し悪しの他に米やさんの商売上のおいしさ、つまり高く売れるか売れないかと言うことがかなり影響していると思います。米やさんは商売上、

年間同じ味の米を売る必要があります。前回の米はおいしかったが、今回ははずいでは信用上問題が出てきます。それで混米、ブレンドのベースにおいしいと言われるササニシキ、コシヒカリを使い。食味の低下する夏にベースのササニシキやコシヒカリの量を増やして、年間を通して同じ味になる様にコントロールするわけですが、ササニシキやコシヒカリが入っていると高く売れますので、商売上のおいしい米と言うことになります。ササニシキだけで単品で売ったらもっと高く売れるのではないかと言われますが、庄内での生産量は約300万俵で、このうち自主流通米が90%程度の筈です。一方庄内米を取り扱っている米やさんは全国で約1万店だと思しますので、平均しますと、1件の米やさんで扱うのは年間で300俵、一日1俵にもなりません。この量ではやはり混米のベースで取り扱うしかないわけです。

次に消費者が満足する米がやはりおいしい米と言うことです。おもしろい例を2つご紹介しますと、鎌倉に有名な文士のお家がありますが、隣の一般のお家と全く同じ米を米屋が配達して、代金は文士さんの家からは隣のお家より高く頂戴しているそうです。中味は同じなのですが、隣より高いから文士さん宅では、我が家の米はおいしいと満足しているわけです。次の例ですが、東京の或

る一家が転勤で福岡に引っ越して、早速近所の米屋さんに米を注文したんだそうですが、届いた米の代金が10kg 5,500円だったそうです。これを見て奥さんがうちでは東京で6,500円の米を食べていたので6,500円の物を届けてほしいと言ったそうです。米屋さんには5,500円以上の米がないものですから困ったんだそうですが、考えたすえに届けたその米を別の袋にいれ直して、これが6,500円の米ですと再び届けたそうです。翌日その奥さんが東京の米と同じ様においしかったと言った言うことでした。もっとも3年後に東京に戻る際に、その米屋さんは実はこれこれですと言って差額を全部お返ししたと言うことでしたが、これなんか消費者が満足しておいしい米になった例だと思います。

おいしい米の話も良いんですが、心配なのは、最近の米ばなれ現象です。去年の夏那須高原での京浜地区の中学生の林間学校を見てきた人の話ですが、たまたま昼食時でライスカレーとキュウリの漬物を作るところだったそうです。それぞれの班にマッチと焚きつけ用の新聞と焚き木が配られて、ご飯を炊くところだったわけですが、見てま

すと、釜の下の地面に新聞をきれいに敷いてその上に焚き木を一列に並べマッチで直接焚き木に火をつけようとしているし、側では左手にキュウリを握り、右手の庖丁で鉛筆を削る様に、手前から外に向かって庖丁を動かしていたと言うことでした。後から林間学校に参加した生徒さんからアンケートをとったところ、各家庭で日常の朝食は大部分がパンで、ご飯はごくわずか、台所に庖丁やまな板のない家庭もかなり合ったと言うことでした。これらの生徒さんがこのまま大人になったらおいしい米も消費量の面から大問題だと感じたことでした。

これから夏に向かって米の品質が低下する時期ですが、おいしい御飯の炊き方をご紹介しますと、前の晩米をとき終わったら、電気釜やガス釜の内釜をそのまま冷蔵庫に入れるか水気をきってザルに入れて冷蔵庫に入れ、一晩冷やした米を翌朝炊きますと、おいしい御飯になります。

変なことを申しましたが、おいしい米の結論を申し上げますと、精神的にも肉体的にも、心身共に健康なときに食べるものが最もおいしいと言うことです。

## 鶴岡ロータリークラブからみた

### 世界社会奉仕 プログラムの沿革

1990年2月20日世界社会奉仕月間に当って

#### 三井 徹君



1961年(昭和36)RI東京大会で決定された。1961~62年のRI会長がインドのラハリー博士である。

アジア地域の後進性(大人口、貧富差著明、貧困、饑餓、疾病、無知、文盲、無自覚)に対して、「世界は一つ」というター

ゲットを掲げ、アジアにおけるスラム街解消と文盲退治を提唱した。(之が世界社会奉仕の発祥)

- 先進国からの経験のある有能なロータリアンを招いて、研修会を行った。インドのデリーやアフリカのガーナで成功した。

- 第一線を退いたロータリアンの技能を活用する海外奉仕篤志家計画が実施された。(その後あまり続かなかった。)

之には、当地区では村上正徳P.G.(医師)が参加し、1年間医療業務奉仕を行った。(地区のプログラム)

- 先進国と開発途上国相互のロータリークラブ(RC)を通じて行うことを原則とし、国際ロータリー(RI)に資料室を設け、ここに救済援助を求める要請を集めそれに援助をあたえようとするクラブを見出だし、それを結びつける作業をすることになった。これが社会奉仕を地域社会から世界にまでひろげた世界社会奉仕と言われているものである。

- 当地区のプログラムに1969~70(宍沢養一ガバンナー)当RCの小花盛雄君が初めて世界社会奉仕委員会・委員長として活動した。

インドのマドラス地区に“結核”の医療設備を贈呈した。輸送や設置が順調には進捗しないので、現地に出張して相当苦労して完成させた。

- 日本のロータリーではこれより前から日本青年海外協力隊（1965年開始）や救済医療団など既存の機関や施設に援助協力を与えていた。このロータリークラブ対クラブの世界社会奉仕は組織作りなど準備機関において徐々に実施された。

新刊

- 近新刊ロータリーの友誌の情報記事による過去5年間の実績をみると、日本のRCは世界社会奉仕事業を金額にして年間平均約115万ドル、件数にして約300件（20カ国）実施（詳細はロータリーの友英語版にあり）。事業内容は、村落に井戸敷設。医療クリニック・小学校・技能訓練センターの開設及び援助。農業・医療技術の供与。救急車・消防車の寄贈。里親制度への参加。その他、極めて多岐にわたる。1件当りの援助金額は数百ドルから数十万ドル単位になっている。

- その他に、第266地区守口RC、第255地区潮来RC会員は1980年以降定期的にフィリピンで医療奉仕を継続している。

- 最近の実例として、第265地区の業績がある。対象はマレーシア（クアラルンプール郊外）重度戸身障害者施設国立「希望光園」、200名収容、入園待機者多数、狭隘、不備、スタッフ不足、専属医不在の状態。訓練棟増設、器械設備の充実、医療と介護を行った。津田ガバナー、ロータリアン、ロータアクト会員11名参加。2月1日から9日まで活動した。設備費は750万円。この施設には日本青年海外協力隊員2名（女性）が働いている。

参考書：ロータリアン読本  
（神戸RC 直樹太郎著）

スマイル

大川 孝君・新年度より例会々場として私どものホテルをご使用いただくことになりましたので

- ホテルの鵬鳳の間の照明が照明学会より優秀照明設備として表彰を受けることになりましたので

塚原 初男君 山大公開講座企画を担当し、お陰様でこれまでにない多くの参加者があり大成功であったこと

に感謝申し上げます

嶺岸 禮三君 会報委員会より、本日の会報の出席委員会と親睦委員会の委員長さんの名前が逆になっております。ご訂正をお願いし、お詫びいたします。

秋野 忠君 ローターアクト委員会からのお願いです。  
7月第2日曜日予定してますローターアクトクラブのチャリティーバザールへのご出品のご協力を次回例会時までよろしく願います。

三井 徹君 20年前当クラブがいただいたロータリー財団寄付優秀クラブ賞の楯を当時会長だった私に保管するようにと言うことで只今お渡しいただいたのですが、とても若返った気持ちでございます。

ビジター

- 滝 禅 源君（立川RC）
- 斎 藤 健 治君（鶴岡西RC）
- 野 口 弥 君（ ” ）
- 富 樫 幸 弥君（鶴岡東RC）



26日火のプログラム予定

最終例会

点 鐘 18:00